

# 瞳想しい・・・

2018 冬号

医療法人 平田眼科だより

## 新機能機器を用いた『目のドック』を受けましょう

厚生労働省は、今までの治療中心の医療から、今後は病気になりにくい体作りや病気の早期発見などの予防医療を重視していくとしています。今でも会社や自治体での健診を多くの方々が受けておられますが、それらをさらに充実していく事を目指しております。しかし現在行われている一般健診での目の検査は、視力、眼圧、眼底カメラ程度です。その為当院では様々な目の病気を早期発見する為に極めて有用な機器として、最新鋭の超広角レーザー検眼鏡『オプトス・カリフォルニア』を導入しました。従来の眼底カメラの数倍の広い範囲の網膜の状態を写す事が出来ます。通常の眼底カメラでは撮影が困難な、網膜周辺部まで撮影する事が可能になりました。さらに立体的に網膜の厚みや断層像を観察して、加齢黄斑変性や緑内障など様々な眼疾患の診断に必須の検査といわれる、OCT（眼底三次元画像解析計）『ニデックRS-3000』による検査も目のドック3コース全てで行っ

ております。

中途失明につながる目の重大疾患には、緑内障、糖尿病網膜症、加齢黄斑変性、網膜剥離その他が有りますが、進行を遅らせて失明を予防する為には早期発見する事が何よりも大切です。高血圧・高脂血症や高血糖の体質が有る方や親族に緑内障の方がおられる方は現在自覚症状が無くても40歳以降になられたら、少なくとも3年に一度は目の精密なドックを受けるように致しましょう。

平田眼科の「目のドック」は電話での予約制で、春日井、小牧両院で行っております。お気軽にお電話にてご相談ください。



巻頭特集

新しい超広角眼底撮影装置

平田眼科  
公開講座

# 新しい超広角 眼底撮影装置

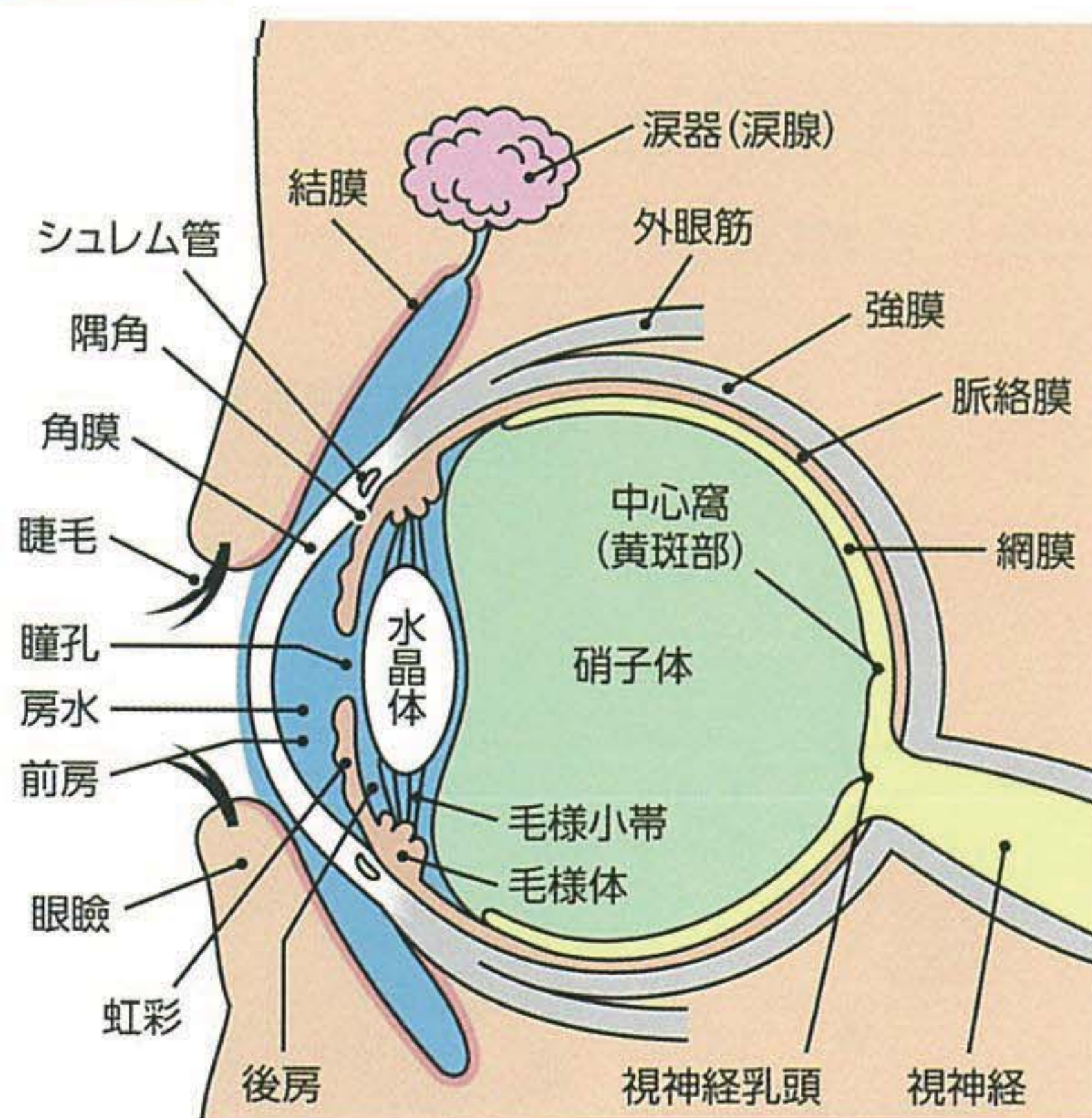
眼科診療や健康診断では眼底カメラの撮影がよく行われます。眼底とは眼球の内面のことで、ほぼ網膜の存在する範囲のことを言います(図1)。眼底検査には、直像鏡検査、倒像鏡検査、3面鏡検査などがありますが、記録に残して精細に検査する為には、眼底の撮影は欠かせない検査となっています。

緑内障・黄斑変性・網膜剥離・ぶどう膜炎・糖尿病網膜症・網膜静脈閉塞症などをはじめ、様々な眼科疾患の早期発見や治療

の上で、眼底の観察は最も重要なものとなっています。眼底検査は直接体内の血管を見る事が出来る唯一の手段です。動脈及び静脈の血管壁の硬さや走行の変化、また出血や新生血管の有無などを観察する事によって、動脈硬化症、高血圧症、高脂血症、糖尿病など全身疾患の発見や治療の上で非常に有益な検査となっています。視神経が集まっている部位の視神経乳頭の変化によって、脳腫瘍や脳圧が亢進する脳疾患が発見される事も決して珍しくありません。

しかし残念ながら今使われている眼底カメラの画角は45度で、眼底全体の中心部の一部分しか写す事が出来ないのです。そのために健康診断で行われているような正面1回の撮影では、眼底周辺の変化をとらえることが出来ません。それに対して、最近登場した超広角レーザー検眼鏡「オプトス・カリフォルニア」は画角が200度有り、1回の撮影でも非常に広範囲に眼底を写す事が可能となり、かなり周辺部の変化もとらえる事が出来るようになりました(図2)。またほとんどのケースで瞳を大きく

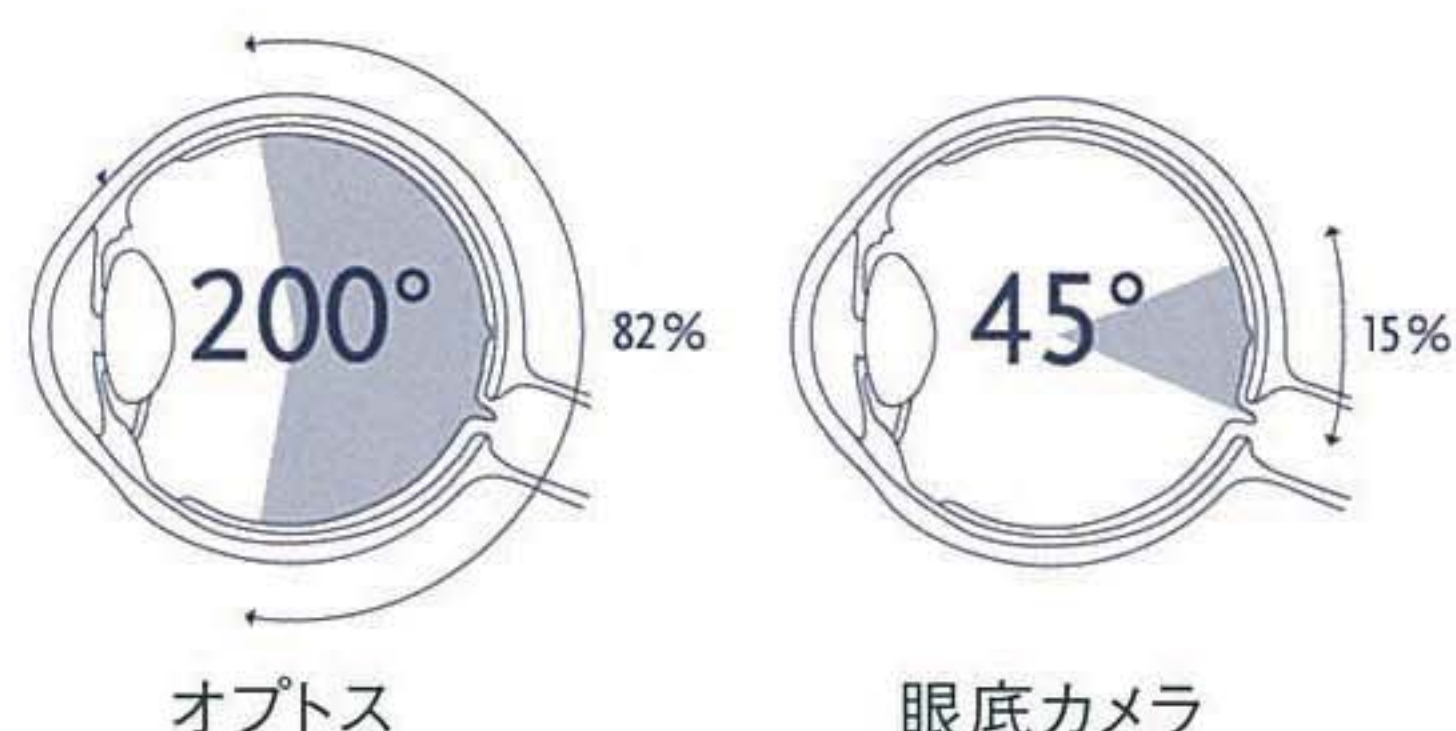
図1



する点眼をしなくても撮影が可能な点も大きな利点となっています。同じ目を眼底カメラと「オプトス・カリフォルニア」で撮影した場合の画像の比較をすると、オプトスの場合は周辺の病変も観察出来て、カメラとの画角の違いがよくお分かりになると思います（**図3**と**図4**）。

また「オプトス・カリフォルニア」には眼底自発蛍光を撮影する機能が有ります。眼底の網膜は何層もの層から出来ていますが、眼底自発蛍光検査とは主に網膜色素上皮細胞という網膜の深層の機能を評価する検査法です。この検査により網膜色素変性症や、加齢黄斑変性や遺伝性黄斑変性、病的近視による網脈絡膜萎縮、中心性漿液性網脈絡膜症など様々な網膜疾患の診断や経過観察に、より有益な情報が得られます。蛍光眼底撮影のように時に副作用が出る事も有る造影剤の点滴などの必要も有りません。

図2



当院のオプトスは、Optos California（オプトス・カリフォルニア）というオプトスの中でも上位機種で、従来の200TXと比較して撮影画像の解剖学的な位置がより正確です。下位機種のDaytona（デイトナ）と比較しても、操作性が良好で目への距離が離れているため患者さんへの負担が少ないタイプとなります。大人だけでなく小児の撮影も可能です。

平田眼科では、一般診療において本機を必要に応じて多く活用しておりますが、他の各種検査と組み合わせて当院の目のドック健診にも取り入れております。

図3 眼底カメラ画像

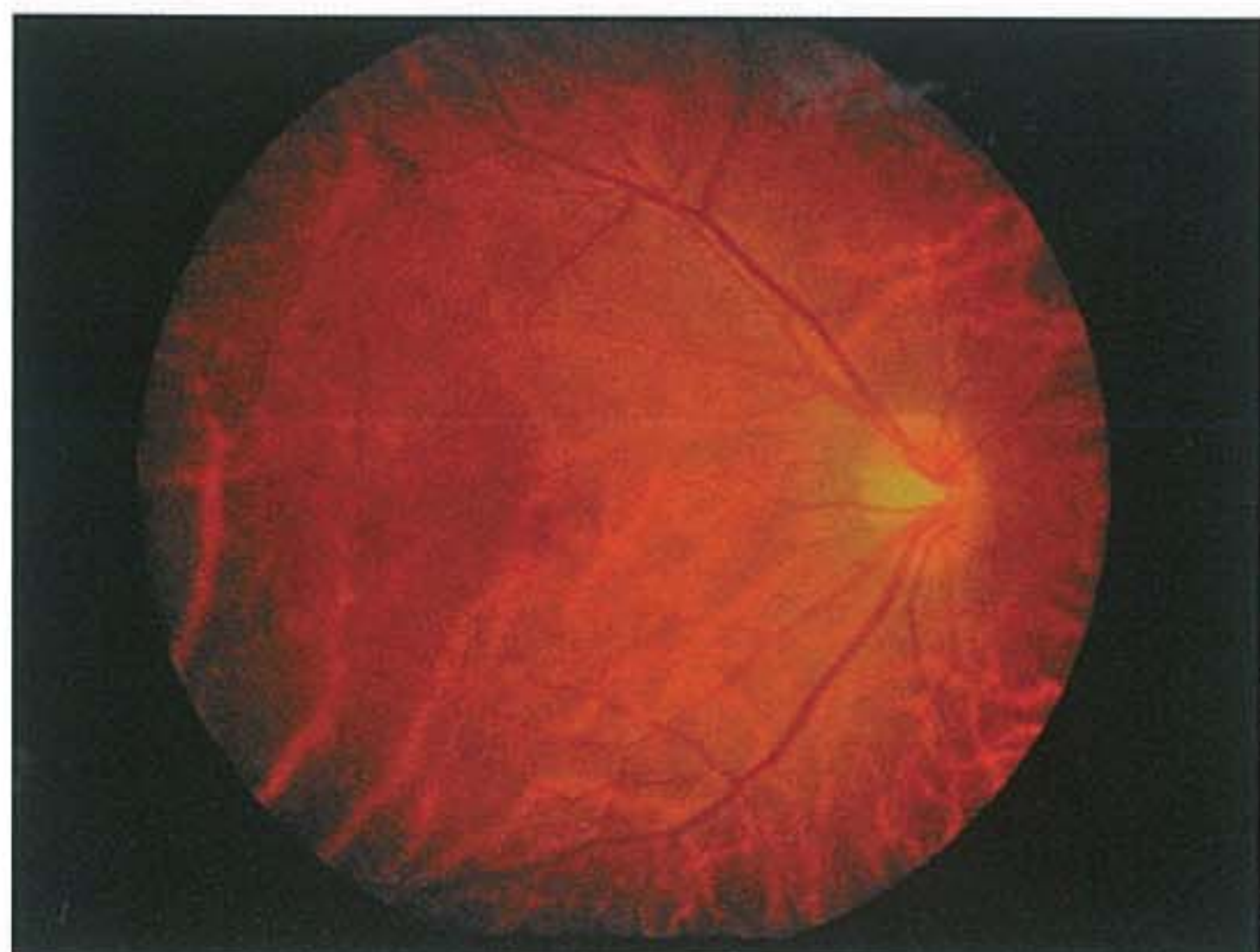
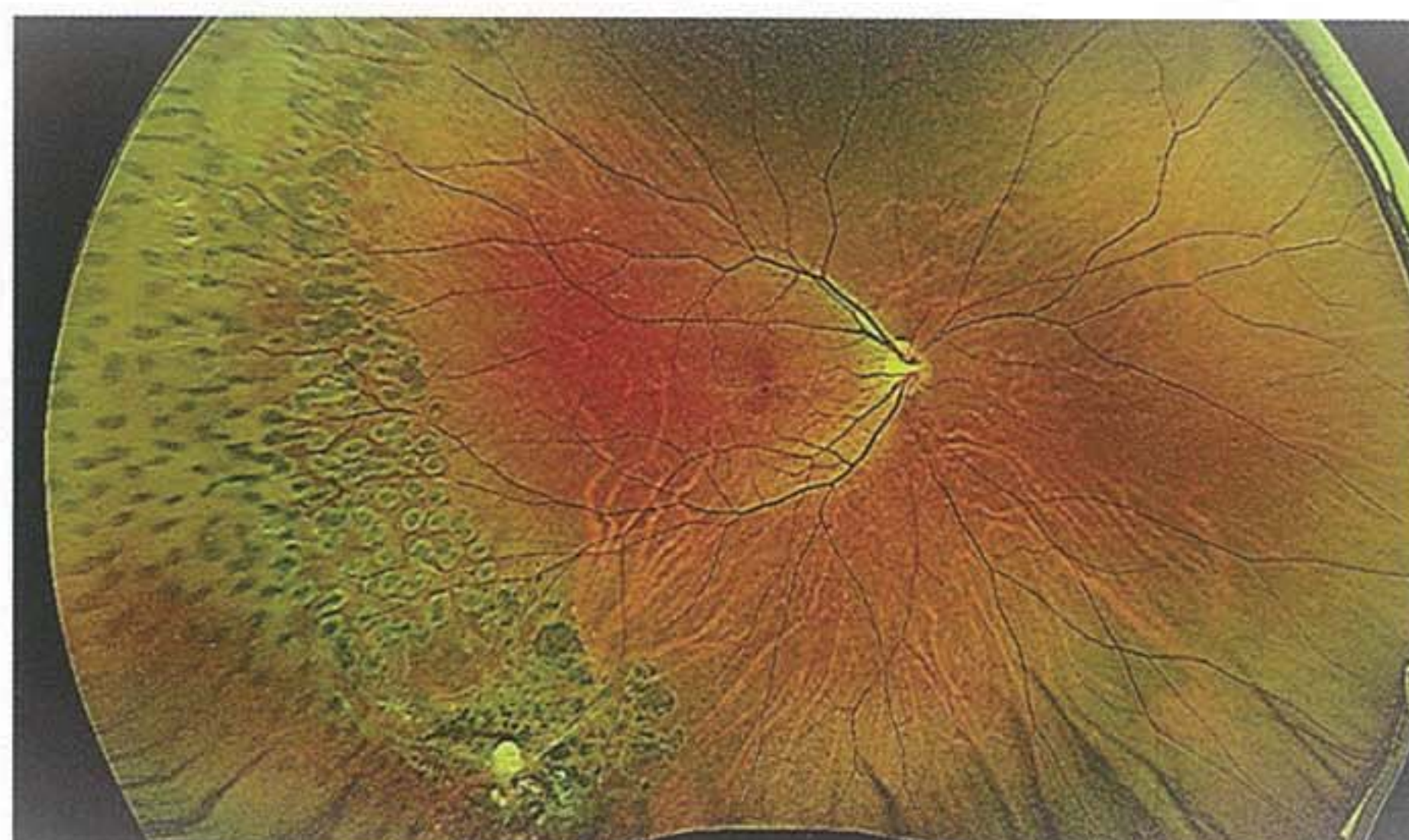
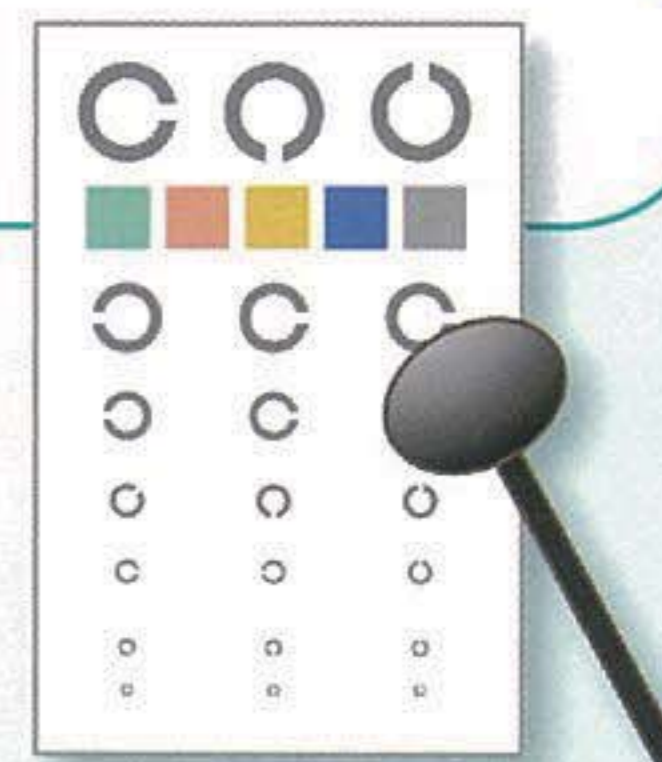


図4 同一眼オプトス画像





# 目のドックの対象者と検査項目



若年者から高齢者までどなたでも受けることができます（コースごとの検査項目や費用は2017年12月現在で、今後変更になる場合もあります）。また、企業や団体職員のVDT健診や眼科健診は、別途ご希望の検査項目での実施も行っております。費用も異なりますので詳しくはお問い合わせください。

## コースごとの検査項目及び費用

**Aコース…1万980円(税込)**

**Bコース(推奨)…1万3980円(税込)**

**Cコース…1万8980円(税込)**

ドック費用は自費となりますがドックで異常が疑われた場合その結果に対し次回より保険診療となります。

**A、B、C…3コース全てで①から⑨までを実施**

- ①問診 ②屈折検査 ③眼圧検査
- ④遠方視力検査 ⑤近方視力検査
- ⑥細隙灯顕微鏡検査 ⑦眼底検査
- ⑧超広角レーザー検眼鏡【オプス】撮影
- ⑨OCT（眼底三次元画像解析計）検査

**B、Cコース…⑩から⑭までを追加実施**

- ⑩立体視（チトマス）検査 ⑪深視力検査
- ⑫超広角レーザー検眼鏡による【自発蛍光】検査
- ⑬涙液層破壊時間検査 ⑭角膜染色検査

**Cコース…⑮を追加実施**

- ⑮静的量的視野検査

**目のドックの予約電話** 平田眼科春日井本院(0568-84-6638) / 小牧平田眼科(0568-74-6638)

## 平田眼科ご案内

- 健診や内科受診で、既に糖尿病・高脂血症・高血圧などを指摘されておられる方は、保険証をご持参の上早めに当院で眼科検査をお受けください。
- 一般健診で高眼圧や乳頭陥凹拡大を指摘された方は、早目に緑内障についての検査をお受けください。
- メガネやコンタクトレンズは、眼科医による検査・処方で作ることになっております。新しく作る場合や更新される時は、当院で検査をお受けください。
- コンピューター業務などに従事されている方は、今お使いのメガネやコンタクトレンズが適正かどうか当院で検査いたします。
- 眼科及び全身疾患において、より高度な検査や手術、治療が必要な場合は、各大学病院や眼科専門病院と緊密な病診連携を行っております。
- 目の成人病や企業の眼科健診もお引き受けいたしております。

**看護師・視能訓練士  
募集しております**

平田眼科ホームページアドレス  
<http://www.hirataganka.com>

又は平田眼科で検索

スマホサイトも  
ご利用いただけます



### 春日井本院 国道19号沿い・名古屋銀行向い

◎診療時間

曜日	曜日	月	火	水	木	金	土
午前	8:45~11:45	○	○	○	○	○	○
午後	15:30~18:30	○	○	○	△	○	○ <small>14時~16時</small>

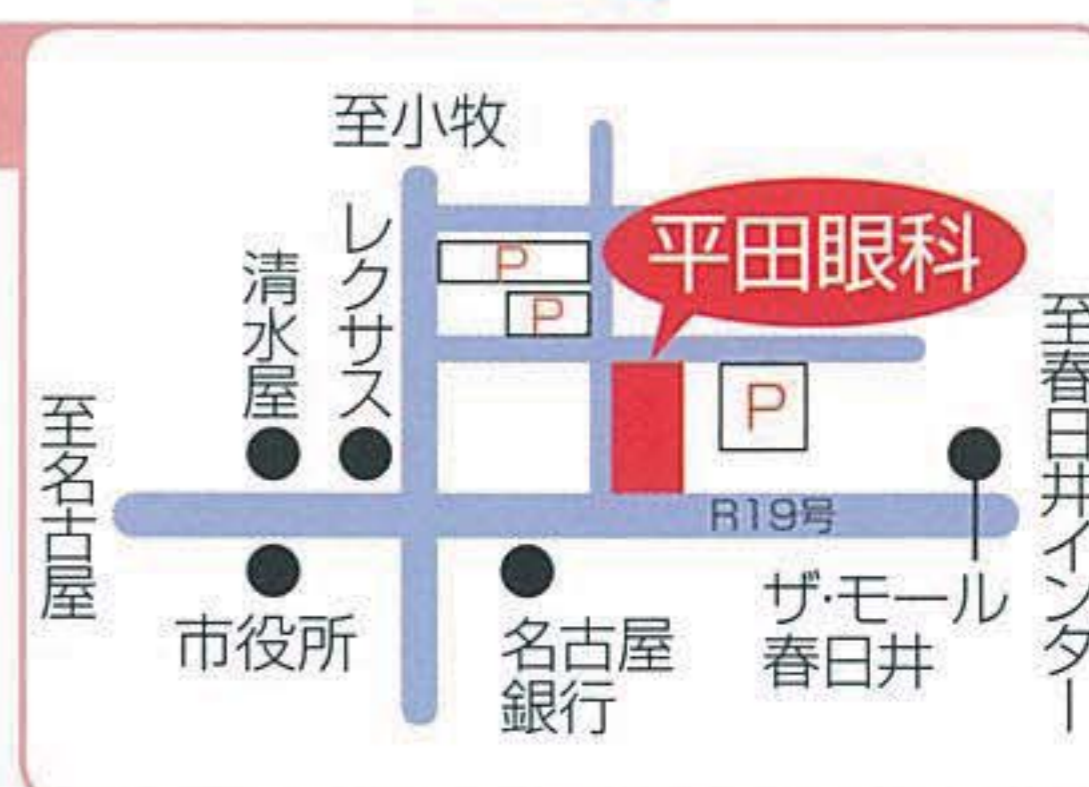
休診日●木曜午後・日曜・祝日（土曜午後 14時~16時）

春日井市瑞穂通6-22-3

☎(0568)

**84-6638**

専用駐車場有



### 小牧平田眼科 アピタ小牧店南、小牧中学校正門前

◎診療時間

曜日	曜日	月	火	水	木	金	土
午前	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後	15:30~18:30	○	○	△	○	○	○ <small>14時~16時</small>

休診日●水曜午後・日曜・祝日（土曜午後 14時~16時）

小牧市堀の内4-52-1

☎(0568)

**74-6638**

専用駐車場有

